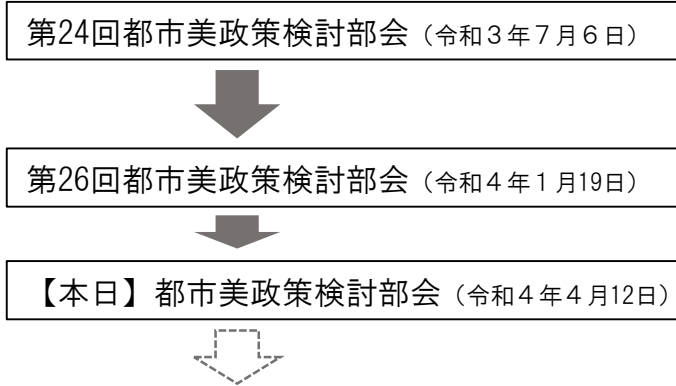
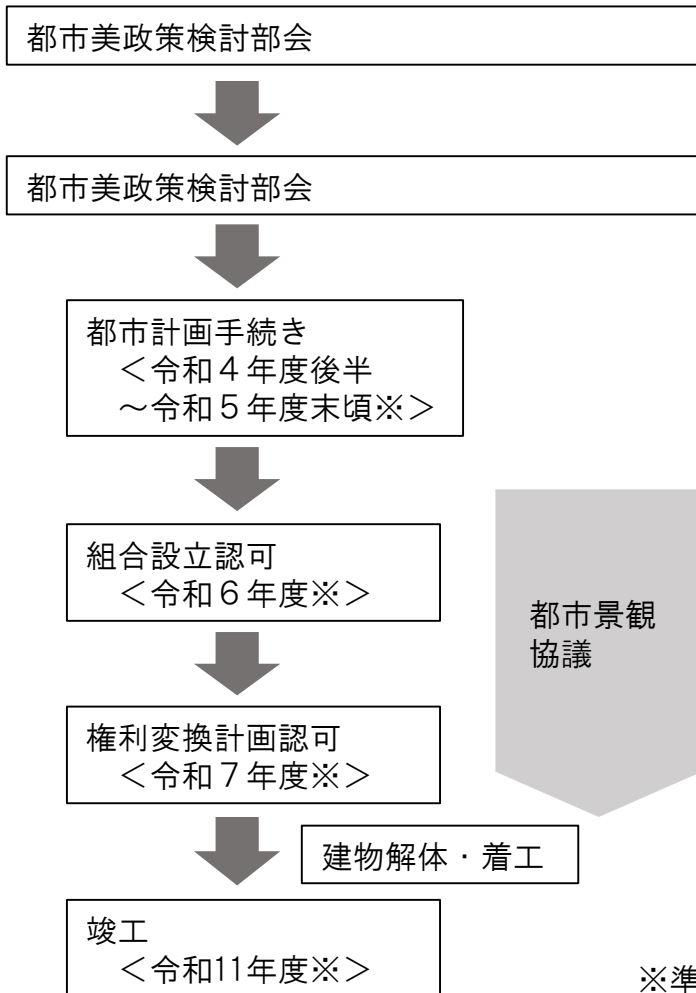


1 これまでの経緯



- ・ 関内駅前港町地区の状況
- ・ 関内駅前地区における景観アドバイザー制度の活用
- ・ 関内駅前地区の景観誘導に関する考え方
- ・ 関内駅前地区の景観誘導に関する考え方（指摘に対する対応）

2 今後の進め方



- ・ B・C地区の具体的な取組みと、「関内駅前地区の景観誘導に関する考え方」への対応について
- ・ B・C地区の具体的な取組みと、「関内駅前地区の景観誘導に関する考え方」への対応について（指摘に対する対応）
- ・ 特定都市景観形成行為として協議事項及び協議の方針について都市美政策検討部会で議論

※準備組合が想定しているスケジュールです。

3 「関内駅前地区の景観誘導に関する考え方」における主な変更点

- 将来に向けてどのように街区全体の景観を導くか分かりやすく
全体の構成を見直し、大きな景観誘導の考え方が伝わりやすくなるように変更
- 緑の持つ多機能性
緑の持つ多機能性に関する記述を追加
- スカイラインの見せ方
3棟が同じ高さで揃う可能性は少ないため、表現を変更